



いがはいはら

CS News

題字：駒井 妍和（25期卒業生）

学校運営協議会が設置されている学校を地域運営学校(Community School略してCS)といいます。

東原中学校では平成28年(2016年)10月に発足しました。杉並区ではすべての公立小・中学校に学校運営協議会が設置されています。

【CS 運営ビジョン】

創造
礼節
健全～自ら考える
～豊かな心を持つ
～たくましく生きる【令和6年度 学校運営協議会を振り返り】
東原中学校学校運営協議会 会長 眞下 進

令和6年度は岩本校長をお迎えし2年目、協議会も10月に委員の交代ありました。運動会、合唱祭など学校の行事も本格化し生徒の活発な活動が見られ、協議会は生徒達の人間相互理解力、探求心の向上、教員との意見交換などの面で学校経営の支援を目指しました。

令和6年度の特徴は、5月の公開授業で『めあて』というテーマを掲げ当日の授業の目指すポイントを明示、解りやすい授業を目指す試みが見られた。

5月末から校長はじめ学校の意向で長く欠席している生徒への教育支援として『My Room』が開設され、生徒達が新しい人生を歩みだした。ボランティアの方々の尽力が大きい。6月に実施されたソーシャルスキルトレーニングは相互理解と探求心の向上に注目すべき試みといえる。教員と協議会委員との懇談会は全教員と意見交換ができなかった。協議会として教員に対し、どんな支援が必要なのか、意見を集約していきたい。

12月に新委員の任命が校長からなされ、業務分担を確定した。各担当を複数人とした。

年末の道徳授業地区公開講座を聴講したが年末にも関わらず保護者の参加が多く、その後の保護者同士でも有意義な意見交換が見られた。地域・保護者・教員の相互信頼の醸成を目指し、新体制で進めます。

自分の趣味としてストレッチ、ゴルフ、鉄道模型製作、「澤乃井」愛好を続けます。

【東原中学校校長挨拶】

東原中学校 校長 岩本 眞由美



今年度は、新型コロナウイルス感染症で苦しみ、長いトンネルの時期が過去のこととして感じられた生活でした。トンネルを抜け、やっと道が開けてきました。

道は開けたものの、コミュニケーション能力や人間関係の希薄という「後遺症」は今後も続きそうな気配を感じます。その「後遺症」を和らげる為に、今年度は不登校生徒の居場所『My Room』を開設し、また1年生対象にソーシャルスキルトレーニングを初めて取り組みました。『My Room』の開設に関しては、学校運営協議会の皆様の多大なるお力添えがあり、生徒にとっても憩いの時間となりました。

「まっすぐな道で迷った者はいない。」文豪ゲーテのことばです。人は固い信念があるとき険しい道であっても、まっすぐに進んでいくことができる。そう言っているのではないのでしょうか。まだまだ険しい道は続きそうですが、自分の中でまっすぐな道をみていき進んで行きましょう。きっと開けるはずです。

今後も学校運営協議会の皆様、地域の皆様のお力をいただきながら、生徒の成長を見守っていただけますと幸いです。これからも、ご支援ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

【令和6年度活動報告および協議会協力行事】

第1回学校運営協議会 4月30日(火)

- ①学校経営方針
- ②協議会活動計画
- ③エアコン・不登校
 - ・5月11日東原公開授業「めあて」授業環境の改善のためにエアコンの整備の要請をした。

第4回学校運営協議会 9月26日(木)

- ①協議会委員交代案説明
- ②学校図書館の活用促進について協議
 - ・9月26日(木)第2回ソーシャルスキルトレーニング傍聴
 - ・11月22日(金)CS推進フォーラム(都庁)参加
 - ・11月30日(土)防災公開講座

第7回学校運営協議会 1月24日(金)

- ①令和6年度活動内容報告
- ②令和6年度CSニュース案協議
- ③令和7年度に向けて協議

第2回学校運営協議会 5月20日(月)

- 5月20日(月)
- ①学校運営基本方針確認
- ②教職員懇談会協議
- ③公開講座
 - ・5月29日(水)『My Room』スタート 毎週水・木・金
 - ・6月1日(土)75回運動会
 - ・6月20日(木)ソーシャルスキルトレーニング傍聴
 - ・6月27日(木)道徳授業公開傍聴

第5回学校運営協議会 ※10月25日(金)中止 11月18日(月)

- ・杉並区CSみらい会議参加

第8回学校運営協議会 2月17日(月)

- ①令和7年度活動計画協議
- ②教育調査結果説明
- ③令和7年度教育課程協議・承認
 - ・2月7日(金)金融教育出張授業
 - ・2月13日(木)第3回ソーシャルスキルトレーニング

第3回学校運営協議会 7月23日(火)

- ①教職員懇談会実施

第6回学校運営協議会 12月16日(月)

- ①教職員任用案提出
 - ・12月19日(木)道徳授業地区公開講座およびその後の保護者との意見交換に参加

第9回学校運営協議会 3月21日(金)

- ①令和7年度活動計画策定





安住 一成 委員

はじめまして。新たに東原中学校学校運営協議会委員をつとめさせていただく事になりました、どんまい福祉工房の安住一成と申します。

令和6年10月よりコミュニティふらっと本天沼の受託を受け、地域にお住まいの多世代の方が利用出来る施設として、ふらっと立ち寄り易い空間づくり、特に中高生に興味ある自主事業の企画を考えております。

平成19、20年と杉並区立堀之内小学校のPTA会長を務め、同校学校支援本部の立ち上げ、CS委員、青少年委員を経験し、現在は高円寺地区民生委員、保護司として地域の課題と向き合っております。趣味は、子供の頃から高円寺阿波おどりをやっており「菊水連」という連に所属しております。機会がありましたら東原中学校でも踊りたいと思います。



井上 誠之 委員

PTA会長 井上誠之です。広島県高田郡(現在は安芸高田市)の甲立(こうたち)生まれ。住んだことはありませんが、小さい頃から里帰りの地として親しんでいます。杉並区には8年前、当時両親が住んでいた縁で越してきました。

以前息子が所属した杉九小サッカークラブでは、令和3、4年度は役員会会長、副会長を務め、コロナとどう折り合いをつけて活動するか、オンラインで顔の見えない保護者とも向き合い、役員仲間やボランティアコーチと力を合わせ、正解の無い中で答えを出していくという貴重な経験をしました。世代や考え方が異なっても『子供たちのため』であれば皆が何かしらの形で力を、知恵を出し合ってくれるもの。PTAのお役に就くのは初めてですが、子供たち、保護者、先生方のために励んでまいります。

今年度は区の気候区民会議にも参加し、脱炭素について考えました。仕事もエコ・プランという設備会社で太陽光発電の設計をやっており、こちらでも頑張ります。



豊川 宜江 委員

杉九小・東原中でのPTA活動(広報・会長・P協役員)、杉九小の学校支援本部、CS委員、土曜日学校、安全ボランティア(朝の挨拶11年目)。東原中では青少年委員としてチャリティーショップ東原や、東原地域音楽祭を開催。この間たくさんの方々のご支援を得ました。埼玉出身で縁もゆかりもない地でしたが、色々な出会いとつながりに感謝です。

本業は建築設計。専門は伝統的建造物の復原保存修復です。そろそろ仕事に専念するつもりでしたが、『My Room』のお話を聞きお手伝いしたいと思いました。最低限の心構えと思い『子どもアドボカシー養成講座』を受講。そこで『信頼される人であれ』ということ学び、お手伝いは結局自分の勉強になる機会であると改めて思いました。無理なくできることを続けていきたいと思います。

最近の楽しみは里山保全のボランティア。青梅にある勝沼城跡で希少植物を保護したり不要の樹木を伐採したり。ヘルメット、手鋸、首タオル必携。なぜか楽しい。



中村 雅彦 委員

新任の中村雅彦です。杉並区上井草在住。出身は車の街として知られている、愛知県豊田市です。高校卒業まで地元でしたが、大学は神宮球場で野球をしたいという夢を叶える為、東京に来、早稲田大学に入学し野球部に入部しました。

卒業後は野球が縁でトヨタ自動車へ入社。会社では広報、秘書、人事、海外調査等を歴任し、各部署で社員教育も担当しました。60歳で早期定年退職後、妻の「何か資格でも取ったら」という一言で専門学校へ通い、「全米パーソナルフィットネストレーナー(NESTA-PFT)」を取得。大学同期が監督を務める千葉県の城西国際大学野球部でトレーナー(スポット)や就活支援の傍ら、専門学校直営店の店長も経験しました。現在は母校の早稲田大学野球部で就活支援や、主にBチームの学生に対して様々なアドバイスをしています。また健康造りもかねて昨年12月で33回目となりましたホノルルマラソンに参加しています。



原 真里乃 委員

令和3年度より、阿佐ヶ谷地区民生児童委員・主任児童委員として、学校や児童館で子育て支援等のお手伝いをしております。東原中学校へは、昨年度より『My Room』支援員として週に1度伺うようになり、そのご縁でこの度、学校運営協議委員会のメンバーに加えていただくこととなりました。

様々な子どもと関わる中で、子どもたちの健やかな成長のためには、その子にとって何かしらの安心できる居場所が必要だと強く感じます。東原中学校が、より多くの生徒にとって安心できる居場所であり続けるよう、地域の力の旗振り役としてお役に立てれば幸いです。

休日は専ら、息子の少年サッカーや少年野球の応援に行き、子どもたちから元気をもらっています。2年間どうぞ宜しくお願いいたします。

【令和6年度東原中学校学校運営協議会 委員紹介】太字は新任

会長

眞下 進 (東原中学校同窓会元書記、同学校支援本部前本部長)

以下50音順 敬称略

安住 一成 (どんまい工房主宰、コミュニティふらっと本天沼代表、堀之内小学校元PTA会長、同支援本部員、同CS委員、学校運営協議会議事録担当、高円寺地区民生委員、保護司、東原中学校CSニュース担当)
飯田 滋 (井草中学校副校長校務支援員・元泉南中学校校長)
井上 誠一 (令和6年度東原中学校PTA会長)
岩本眞由美 (東原中学校校長)
大倉 光男 (東原中学校同窓会前会長、同学校支援本部副本部長、東原中学校CSニュース担当)
豊川 宜江 (元青少年委員、東原中学校PTA元会長、杉九小学校CS委員、『My Room』支援員、学校運営協議会議事録担当)
中村 雅彦 (元トヨタ自動車勤務、全米パーソナルフィットトレーナー、早稲田大学野球部指導者、学校運営協議会議事録担当)
原 真里乃 (阿佐谷地区民生児童委員、阿佐谷地区主任児童委員、『My Room』支援員、東原中学校CSニュース担当)
東島 信明 (NPO法人 生涯学習「知に市庭」代表理事)
吉田 寛子 (東京都民生児童委員杉並区阿佐谷地区会長、「音楽団体(音のわ)代表」、『My Room』支援員、東原中学校学校運営協議会会長代行)

【任期満了者】 堀込百合子(～令和6年3月) 石原 力 (～令和6年10月)
岡村 毅 (～令和6年10月) 佐伯幸四郎 (～令和6年10月)

【学校運営協議会の役割】

- ① 校長が作成する「学校運営」の基本方針に関し協議し承認する。
- ② 学校運営について教育委員会または校長に意見を述べる。
- ③ 教職員任用に関し東京都教育委員会に意見を述べる事が出来る。
- ④ 学校に必要な支援について協議する。支援本部からの意見を集約する。
- ⑤ 保護者・地域住民・教職員に情報を提供する(CSニュース、ホームページ)。

【協議会の委員構成】

12名以内 校長以外は杉並区非常勤職員として教育委員会から任命される。

校 長 1名(任期在任中)

校長推薦委員 4名以内(任期3任期) 対象:保護者及び校長が必要と認める者。

学識経験者委員 3名以内(任期5任期) 対象:大学研究者、弁護士、経営者等専門的知識を有する者。

公 募 委 員 4名以内(3任期) 教育委員会が公募する者で当該学校の運営に資する者。

【学校運営協議会 令和7年度活動方針概要】

- ① 東原中学校学校経営方針 協議・承認
- ② 学校運営協議会の運営について(学校支援課作成)協議・承認
- ③ 学校運営協議会活動方針 協議・承認(図書館など学校施設の活用案および『My Room』推進を含む)学校公開授業対応(道德他)
- ④ 教職員懇談会実施要領 協議・承認
- ⑤ 管理職任用に関する意見書協議・提出
- ⑥ 教職員任用に関する意見書協議・提出
- ⑦ 杉並区教育調査について協議・今後への対応策協議

【令和6年度『My Room』活動ボランティアの皆様】

◆大木 昌子 ◆七字 帝子 ◆豊川 宜江 ◆原 真里乃 ◆三箇山 優花 ◆吉田 寛子

50音順 敬称略

発行

東原中学校学校運営協議会

杉並区下井草1-28-5 TEL: 03-3390-0148 FAX: 03-3390-3588

発行責任者: 眞下 進

制作委員会: 学校運営協議会

代表制作委員: 安住 一成・大倉 光男・原 真里乃

印刷 所: タイヨー美術印刷株式会社

